

対面受講で直接指導！ 認知症ステップアップ研修

《バージョン①②③④⑤⑥単独開催》

認知症ステップアップ研修とは

認知症トレーナー養成講座で使用するスライドとは別の、様々な介護場面に対応できるコンテンツを習得できます。研修では、各コンテンツの意図、効果的な講義方法など、追加コンテンツの活かし方を、しっかり学ぶことができます。

もちろん、スライドデータ（パワーポイント）・台本を持ち帰ってもらえますので、受講したその日から、あなたの講義の幅が最大限に広がります！！



受講科目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ の6種類の講座より いずれかご希望の講座を選んで下さい	
日時	あなたのご希望に合わせて調整可能 (講義時間 3時間)	
会場	あなたのご希望の場所で開催可能	
受講料	個人レッスン	33,000円 (税込み)
	2人以上	1人あたり 29,700円 (税込み)
※トレーナー・シスターともに受講可能です ※受講料は実際の申込人数により変動します		

トレーナー・シスター共に聴講生としての参加も可能です。《聴講料：3,300円 (税込) /人》
聴講はスライド・台本など配布資料はありません、講座を聴いて自分でメモを取る型の学びとなります。

申込者には

①スライドデータ ②台本データをメールで送らせていただきます。
※当日は②の台本データをご自身で印刷し、持参ください。

各バージョンの内容については別紙をご確認ください



こちらのQRコードから、「きらめき認知症トレーナー協会」のホームページへ。
トレーナー・ステップアップ研修の「現在募集中の会場はこちら」から、希望の会場を探して、【申込みフォーム】より、お申込ください。

<http://www.kirameki.or.jp/>

※聴講の方は、申込みフォームの備考欄に「聴講希望」と明記してください。

オンラインで直接指導！ 認知症ステップアップ研修

《バージョン①②③④⑤⑥単独開催》

ZOOMのWeb会議機能を使い、自宅や職場に居ながら受講できるオンラインステップアップ研修です！

認知症ステップアップ研修とは

認知症トレーナー養成講座で使用するスライドとは別の、様々な介護場面に対応できるコンテンツを習得できます。研修では、それぞれのコンテンツの意図、効果的な活用法が学べるので、取得することで、あなたの講義の幅が広がります！オンラインツールを活用し、一緒に学びましょう！



受講科目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ の6種類の講座より いずれかご希望の講座を選んで下さい	
日時	あなたのご希望に合わせて調整可能 (講義時間 3時間)	
会場	インターネット環境が整っている場所ならどこでもOK！	
受講料	個人レッスン	33,000円 (税込み)
	2人以上	1人あたり 29,700円 (税込み)
※トレーナー・シスターともに受講可能です ※受講料は実際の申込人数により変動します		

トレーナー・シスター共に聴講生としての参加も可能です《聴講料：3,300円(税込)/人》
聴講はスライド・台本など配布資料はありません。講座を聴いて自分でメモを取る型の学びとなります。

申込者には

①スライドデータ ②台本データ
がメールで届きます。
※当日までに②の台本データをご自身で、印刷いただきますようお願いいたします。

各バージョンの内容については別紙をご確認ください

※講座3日前までに参加URLをお知らせします。
※開始30分前から入室できます。



こちらのQRコードから、「きらめき認知症トレーナー協会」のホームページへ。
トレーナー・ステップアップ研修の「現在募集中の会場はこちら」から、【申込みフォーム】より、お申込ください。
<http://www.kirameki.or.jp/>
※聴講の方は、申込みフォームの備考欄に「聴講希望」と明記してください。

認知症ステップアップ研修 各バージョンの内容

バージョン①

- ☆記憶障害と物忘れ
- ☆人は大事な物を置きっぱなしにしない
- ☆口腔体操、らりるれろの意味
- ☆声かけの大切さ(実行機能障害)
- ☆エピソード記憶と手続き記憶
- ☆声かけ(ちょっとした誤解が虐待に)
- ☆“ニンチ”という言葉の意味!?
- ☆トイレで洗い物(観察力・想像力の大切さ)
- ☆入浴拒否(本人の言葉の中に答えはある)
- ☆笑顔の効果・自立支援って?
- ☆どうして食べないの?

バージョン②

- ☆身体ストレス・心のストレス
- ☆感情に伴う記憶は覚えられる(扁桃核)
- ☆認知症の“人の気持ち”を体験
- ☆帰宅願望(帰りたい!その理由を探る)
- ☆マスクを予防の為に付けている可能性?
- ☆じっと座って居られない、
その原因となる中核症状は?
- ☆おむつ交換の拒否
- ☆認知症への偏見をなくす為に私達は何を伝えるか(啓発活動のポイント)など

バージョン③

- ☆何を大事に考えたサービス?
- ☆声かけと視覚に訴えるケア
- ☆信頼関係とコミュニケーション
- ☆ヒントを出すことの大切さとリスク
- ☆2つのありがとう
- ☆生理的欲求と多職種連携の大切さ
- ☆認知症だから人のせいにする?
- ☆なぜ5分おきにトイレに行くの?
- ☆人はわかるからこそ興味がもてる
- ☆“子供が待っているから帰ります”
という言葉
- ☆認知症になると何も出来なくなる?

バージョン④

- ☆心を動かす工夫していますか?
- ☆声かけ・関わり方で混乱をまねくことも
- ☆なぜ薄着の人より、重ね着の人が多い?
- ☆不安の大きさ、説明できますか?
- ☆声、聞いていますか?行動を見ていますか?
- ☆理由もなく怒り出す!?
- ☆利用者さんの声、聴いていますか?
- ☆みんなと同じことをすると安心!でも…
- ☆利用者さん同士の繋がりを大切に!
- ☆認知症の人は早足で歩く、疲れ知らずになる
- ☆銀行のATM(言葉は消える)

バージョン⑤

- ☆「困った人」は「困っている人」
- ☆散らかっているから片付ける
- ☆わかりやすい工夫(食事)
- ☆他の人の部屋に入るのは
自分の部屋がわからない!?
- ☆車いすを勝手に押す困った人!?
- ☆職員の存在って!?
- ☆記憶障害と会話の関係!?
- ☆財布の中に小銭が貯まるのはなぜ?
- ☆認知症予防あれこれ

バージョン⑥

- ☆アルツハイマー以外の認知症
 - ・脳血管性認知症
 - ・レビー小体型認知症
 - ・前頭側頭型認知症
- ☆それぞれの中核症状の理解とケアのポイント

※習得コンテンツは予告なく変更となる場合があります